

西日本鉄道では、所蔵するさまざまな資料を「にしてつWebミュージアム」としてインターネット上で公開しています。このコーナーではサイトのみどころをご紹介します。



©edit CUE

にしてつ、  
時代とともに

第49回

にしてつWebミュージアム

検索 🔍

## 貝塚線車両と懐かしの風景～単線自動閉塞方式変更40年

1978(昭和53)年7月1日、西鉄宮地岳線(貝塚線の前身)香椎花園前～津屋崎間を単線自動閉塞方式に変更しました。それまでの同区間は駅員を介したタブレット閉塞区間で、自動信号化により停車時間短縮を図るとともに、全線に自動列車停止装置(ATS)と列車集中制御装置(CTC)を整備するなど近代化を進めました。

📄 <http://www.nishitetsu.co.jp/museum/>

### 名島川橋梁を通過する313形

昭和27年に大牟田線(現天神大牟田線)に登場した日本初の「モノコック構造」鉄道車両313形は、昭和52年に宮地岳線(現貝塚線)の近代化とワンマン化を目指して転籍。平成27年1月24日に引退するまで貝塚線の主力車両として活躍しました。

1984(昭和59)年頃 所蔵:西日本鉄道(株)



福岡ビル展示の  
ごあんない  
(福岡ビル1階北側)

- 2018年7月度テーマは「貝塚線歴代車両と懐かしの風景～単線自動閉塞方式変更40年」です。

📍 西鉄エージェンシー ☎ 092-781-1163(平日9:30～18:00)